

令和元年度第8回新潟市清掃審議会会議概要

開催日時	令和元年11月26日（火）午前10時～午前11時	
会場	白山会館 2階 胡蝶	
出席者	出席委員	阿部委員、井下田委員、石本委員、黒川委員、小松委員、西條委員、斎藤委員、関谷委員、鶴巻委員、西海委員、村井委員、山賀委員、横木委員 計13名 (欠席 内山委員、鈴木委員)
	事務局	環境部長、循環社会推進課長、廃棄物対策課長 ほか
主な議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 環境部長あいさつ 3 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会長・副会長の選出について (2) 次期「新潟市一般廃棄物処理基本計画（素案）」について (3) パブリックコメントについて 4 報告 <p>平成30年度「ごみ処理手数料収入の使途」決算報告について</p> 5 連絡事項 6 閉会 	
	<p><審議の進め方></p> <p>それぞれの議題について資料に基づき事務局が説明を行った後、委員からの意見・質問を受け審議を進めた。</p>	

主な議題

(主な質問・意見等)

(1) 会長・副会長の選出について

- 清掃審議会規則に基づき、委員の互選により以下のとおり選任した。

会長：特定非営利法人 まちづくり学校 理事 山賀 昌子 氏

副会長：特定非営利法人 ワーキングウイメンズアソシエーション
常任理事 西條 和佳子 氏

(2) 次期「新潟市一般廃棄物処理基本計画（素案）」について

<意見・質問等なし>

(3) パブリックコメントについて

- パブリックコメントを募集する際に、素案をどのように提示する予定か。

市～ 各窓口での閲覧・配布や、市ホームページにも掲載する。

- 素案は、ページ数が多く理解することが大変である。市民の方から意見が出やすいように、抜粋してまとめたものを提示してほしい。

市～ 概要版もあわせて提示する予定。

- 素案は多岐にわたり複雑な面もあるため、前段に全体構成が分かるような説明を入れ、分かりやすくしてほしい。

<報告> 平成30年度「ごみ処理手数料収入の使途」決算報告について

- 「⑭地域活動への支援」は市民還元事業として良い。
- 「⑧古布・古着の拠点回収費」の決算額は、現在例えば空き家問題で多くの衣服が出るなど需要が高まるなか、低額すぎるのではないか。
- 西蒲区では、拠点回収の時間が平日と土曜の16時までで出しにくい。日曜日でも出せるように検討してほしい。

市～ 回収場所を含め現状のままでよいのか、ニーズを捉え市民が使いやすくなるよう検討していきたい。

古布・古着は有価で売れるため、その分は倉庫修繕経費等の事業費として使っている。そのため、古布・古着の拠点回収費は現状と

	<p>してもっとかかっている。</p> <p>○ 拠点回収場所はつくったが、ニーズがないため撤退するというのは本末転倒ではないか。</p> <p>市～ まだ周知が足りていない部分もあるため、周知に努めたい。</p>
傍聴者	1名